

2021 年度

名古屋大学大学院経済学研究科
博士前期課程
外国人留学生特別入学試験募集要項

名古屋大学大学院
経済学研究科

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-4 (700)
E-mail : soec-apply@adm.nagoya-u.ac.jp (入試担当)
経済学部・経済学研究科ホームページ
<http://www.soec.nagoya-u.ac.jp>

◇◇◇◇ アドミッション・ポリシー ◇◇◇◇

優れた政策提言能力と卓越した倫理観
を持つ経済人育成のために、基礎的な
語学力、基本的な問題分析能力をもつ
学生の入学を希望します。

◇◇◇◇ 教育目標 ◇◇◇◇

応用能力
研究能力

不測の事態が発生した場合の諸連絡

災害や感染症の流行等により、試験日程や選抜内容等に変更が生じた場合は、次のホームページ等により周知しますので、出願前や受験前は特に注意してください。

◇経済学部・経済学研究科ホームページ

URL <http://www.soec.nagoya-u.ac.jp/>

◇連絡先

経済学研究科入試担当

E-mail soec-apply@adm.nagoya-u.ac.jp

名古屋大学大学院経済学研究科博士前期課程 外国人留学生特別入学試験募集要項

2021年度本研究科博士前期課程に入学する外国人留学生を下記により募集する。

2020年10月

名古屋大学大学院経済学研究科

〒464-8601 名古屋市千種区不老町B4-4 (700)

TEL 052 (789) 2357

1. 出 願 資 格

次の各号の一に該当し、学業に専念できる者

- (1) 大学を卒業した者及び2021年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 外国において、学校教育における15年の課程を修了し、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者

(注) 1. 本研究科の前期課程を修了するのに十分な日本語能力が必要とされます。

(注) 2. 在留資格「留学」ビザを取得していることが必要なため、不明な点は経済学研究科入試担当へ問い合わせること。

上記出願資格(5),(7)により出願しようとする者は、資格審査を行うので、2020年11月20日（金）までに経済学研究科入試担当へ問い合わせること。

2. 募 集 人 員

社会経済システム専攻 若干名 産業経営システム専攻 若干名

3. 出願書類受付期間

2020年12月7日（月）から2020年12月10日（木）午後4時まで。

出願は郵送に限り、12月10日（木）午後4時までに到着したものを受理する。

4. 出 願 書 類

※本研究科からの交付用紙は、経済学部・経済学研究科ホームページ（<http://www.soec.nagoya-u.ac.jp/>）からダウンロードし、A4判用紙に片面印刷のうえご利用ください。

- (1) 入 学 志 願 書 用紙は本研究科から交付する。
- (2) 履 歴 書 用紙は本研究科から交付する。
- (3) 受 験 票 受験票は、本人あて12月11日（金）に発送する。
- (4) 受験票送付用封筒 長形3号（23.5cm×12cm）の封筒に出願者本人の受信場所、郵便番号、氏名を記入し、速達用切手（374円）を貼ること。
- (5) 写 真 票 写真は3×4cm、上半身脱帽で正面写し、かつ3ヵ月以内に撮影したもの。
- (6) 在留カード（写） 在留カード（写）の両面を提出すること。提出できない場合は、国籍、在留資格及び在留期間を確認できるもの（市区町村長が発行する住民票（国籍、在留資格及び在留期間が記載されたものに限る）またはパスポートのコピー（顔写真・査証のある頁））を提出すること。
- (7) 第一次試験結果通知用封筒 長形3号（23.5cm×12cm）の封筒に出願者本人の受信場所、郵便番号、氏名を記入し、速達用切手（374円）を貼ること。
- (8) 通 知 用 シ ー ル 本研究科所定の用紙に出願者本人の住所、氏名を記入すること。
- (9) 研 究 計 画 学術的な問題意識を明確にしながら、1) これまでの学習状況、2) これからの研究計画、3) 修了後の展望・希望について日本語1,000字以内、もしくは、英語400語以内で記述すること。
- (10) 学 業 成 績 証 明 書 最終出身大学が作成したもの。
- (11) 卒業（見込）証明書

- (12) 英語能力を証明する書類 TOEFL-iBT, TOEIC, IELTSのうち、いずれか一つの成績通知書を提出すること。成績通知書は、受験日が2018年12月7日以降のものが望ましい。
 なお、提出の際は、下記に留意すること。

【TOEFL-iBT】(TOEFL iBT® Special Home Editionも可)

下記①と②の2種類を提出すること。

①Official Score Report (公式スコア)

出願期間最終日までに米国ETSから本研究科に届くように、所定の手続きを行うこと。本研究科の「指定受領校コード」は「1614」である。

②Test Taker Score Report(写) または Examinee Score Report(写)

出願書類提出時に、他の出願書類と一緒に提出すること。

【TOEIC】

Official Score Certificate(公式認定証)を他の出願書類と一緒に提出すること。TOEIC Listening & Readingテストのみ可。その他のテスト(TOEIC Speaking & WritingテストやTOEIC-IPテストなど)は不可。

【IELTS】

IELTS(Academic Module)の成績証明書(Test Report Form)を他の出願書類と一緒に提出すること。IELTS(General Training Module)は不可。

英語を母語とする者は、出願前に経済学研究科入試担当に相談すること。

- (13) 誓 約 書 用紙は本研究科から交付する。

5. 出 願 手 続

- (1) 出願者は前項の出願書類に検定料30,000円を添え、本研究科に郵送すること。検定料は普通為替とすること。(外国通貨は受け付けない。普通為替を郵便局において作成し、指定受取人欄等には一切記入しないこと。)
- (2) 出願書類は、書留郵便で締切期日までに必着するよう本研究科あてに送付すること。
- (3) 本学部卒業者または卒業見込み者は前項(10)、(11)の書類の提出を要しない。
- (4) 出願手続き後は、出願書類の変更は認めない。また、検定料の払戻しは行わない。

6. 選抜の方法、日時

(1) 第一次試験

(課題提出による審査)

課題提出による審査を行う。課題には、研究計画に関する設問と、表のA～D類より一題を選び解答する設問が含まれる。課題は下記ウェブサイトにて12月11日(金)にアップロードする。

<http://www.soec.nagoya-u.ac.jp/nuktask2021/>

ウェブサイトへのアクセスに必要なパスワードは、上記の日付までに、志願書に記入された出願者のメールアドレス宛に通知する。書式等の詳細は上記ウェブサイトで指示する。出願者はそこに示された課題を12月24日(木)午後4時(日本時間)までに、提出専用メールアドレスnuktask@soec.nagoya-u.ac.jpまでメール添付で提出すること。指定した日時に遅れた場合は、受理しない。

	備	考
社会経済システム専攻	A類：ミクロ経済学・マクロ経済学・計量経済学(統計学分野を含む) B類：政治経済学・経済史	A類は3題、B、C、D類は各2題出題される。受験者は、A～D類より1題を選択すること。ただし、自分の申請した専攻に対応する類の中から選択すること。
産業経営システム専攻	C類：経営学 D類：会計学	

(外国語試験) 英語能力を証明する書類を選考に用いる。

2021年2月3日(水)午後6時(予定)経済学部・経済学研究科玄関前に第一次試験合格者を掲示発表するとともに、2月4日(木)以降経済学部・経済学研究科ホームページに掲載する。同時に、受験者に可否を通知する。ただし、2月9日(火)までに可否通知書が届かない場合は、2月10日(水)の午前中に経済学研究科入試担当へ連絡すること。(電話052-789-2357)

(2) 第二次試験(口述試験)(第一次試験合格者のみ)

2021年2月10日(水)、12日(金)、15日(月)のうち、本研究科が指定する日時にオンラインによる口述試験を行う。2月4日(木)に口述試験日時や受験方法を第一次試験合格者に通知する。指定した日時に遅刻した場合は、受験を認めない。

口述試験では、研究計画や提出課題の内容を中心に幅広く学力を問う。このほか、研究上必要とする外国語の能力についても確認を行うことがある。

7. 合格者発表

- (1) 日 時 2021年2月17日(水)午後6時(予定)
- (2) 場 所 経済学部・経済学研究科玄関前
- (3) 通 知 掲示発表するとともに、2月18日(木)以降経済学部・経済学研究科ホームページに掲載する。同時に、第二次試験受験者へ可否を通知する。

8. 学生納入金(入学科・授業料等)

入 学 料 282,000円(予定額)

授 業 料 前期分 267,900円(年額 535,800円)(予定額)

なお、入学時及び在学中に学生納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな学生納入金額が適用される。

9. 個人情報の取り扱い

- (1) 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「名古屋大学個人情報保護規程」に基づき、適切に管理する。
- (2) 出願時に得た住所、氏名、生年月日その他の個人情報については、入学者選抜、合格発表、入学手続業務を行うために利用する。
- (3) 出願時に得た個人情報内容及び入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用する。また、入学者についてのみ①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等)、③授業料徴収に関する業務を行うために利用する。

10. 障害のある者等の出願

障害等があつて試験場での特別な配慮を必要とする者は、2020年11月20日(金)までに、下記(1)～(3)を添えて、その旨を経済学研究科入試担当へ申し出ること。

- (1) 受験上の配慮申請書(障害の状況、受験上配慮を希望する事項とその理由等を記載したもの、様式任意、A4版用紙とすること。)
 - (2) 障害等の状況が記載された医師の診断書、障害者手帳等(写も可)。
 - (3) 障害等の状況を知っている第三者の添え書(専門家や出身学校関係者などの所見や意見書)。
- なお、適宜それ以外の書類を添付しても構わない。

受験や入学後の修学に関して相談の希望がある者は、出願期限までに問い合わせること。

11. そ の 他

- (1) その他詳細については、本研究科入試担当に問い合わせること。郵便で問い合わせるときは、切手貼付の返信用封筒を同封すること。
- (2) 入学手続きについては、合格決定後本人に通知する。(入学手続き：2021年3月下旬予定)

12. 特別措置について

新型コロナウイルス感染症の影響により、2021年4月入学の入試について、以下の特別措置を講じる。

- (1) 「3. 出願書類受付期間」について、卒業証明書等の原本の提出が難しい場合は、写しを出願願書受付期間中に提出することができる。ただし、原本は後日指定する期日までに提出すること。なお、この方法により出願書類を提出したい者はsoec-apply@adm.nagoya-u.ac.jpに電子メールで事前に申し出ること。
- (2) 「4. 出願書類(12) 英語能力を証明する書類」について、TOEFL-iBT, TOEIC, IELTSに加え、Duolingo English Test(<https://englishtest.duolingo.com/>)の成績通知書を提出することができる。成績スコアの提出方法については、次のとおり。
 - i. Duolingo受験後にシステムで「Nagoya University(G)」を選択し、スコアを提出すること。
 - ii. i. とは別に、自身のアカウントでスコアを確認し、スクリーンショットを印刷したものを他の出願書類と共に提出すること。
- (3) 「6. 選抜方法、日時」について、通常、学科試験を行っているところ、課題提出による審査を行う。
- (4) 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、今後、試験日程、試験方法等の変更もあり得る。変更がある場合は、本学経済学研究科HPにより通知する。出願書類の「入学志願書」に電子メールアドレスも必ず入力すること。

2021 年度受入可能教員リスト(博士前期課程) List of the faculty who can accept students. (Master's Program)

社会経済システム専攻 (Socio-Economic System)

氏名／Name		専門分野／Research Field	
安達 貴教	ADACHI, Takanori	産業組織論、競争政策論	Industrial Organization, Competition Policy
伊藤カンナ	ITO, Kanna	西洋経済史	Economic History
隠岐 さや香	OKI, Sayaka	科学技術史、社会思想史	History of Science, History of Social Thought
工藤 教孝	KUDOH, Noritaka	マクロ経済学	Macroeconomics
齊藤 誠	SAITO, Makoto	金融・ファイナンス、マクロ経済学	Money/ Finance, Macroeconomics
清水 克俊	SHIMIZU, Katsutoshi	金融論	Banking, Finance, and Monetary Economics
園田 正	SONODA, Tadashi	農業経済	Agricultural Economics
立石 寛	TATEISHI, Hiroshi	数理経済学	Mathematical Economics
玉井 寿樹	TAMAI, Toshiki	公共経済学	Public Economics
田村 彌	TAMURA, Wataru	情報の経済学	Information Economics
土井 康裕	DOI, Yasuhiro	経済統合論	Economic Integration
中村 さやか	NAKAMURA, Sayaka	医療経済学	Health Economics
鍋島 直樹	NABESHIMA, Naoki	政治経済学	Political Economy
根本 二郎	NEMOTO, Jiro	計量経済学	Econometrics
花園 誠	HANAZONO, Makoto	産業組織論	Industrial Organization
福澤 直樹	FUKUZAWA, Naoki	西洋経済史	Occidental Economic History
藤田 真哉	FUJITA, Shinya	政治経済学	Political Economy
柳原 光芳	YANAGIHARA, Mitsuyoshi	財政学	Public Finance
柳瀬 明彦	YANASE, Akihiko	国際経済学	International Economics

産業経営システム専攻 (Industrial Management System)

氏名／Name		専門分野／Research Field	
犬塚 篤	INUZUKA, Atsushi	経営組織論	Organization Management
小沢 浩	OZAWA, Hiroshi	管理会計、生産管理	Cost Management, Production Management
坂口 順也	SAKAGUCHI, Junya	管理会計	Management Accounting
仙場 胡丹	SEMBA, Hu Dan	財務会計・監査	Financial Accounting and Auditing
中島 英喜	NAKASHIMA, Hideki	ファイナンス	Finance, Portfolio Theory
中屋 信彦	NAKAYA, Nobuhiko	比較経営論	Comparative Management
野口 晃弘	NOGUCHI, Akihiro	財務会計	Financial Accounting
樋野 励	HINO, Rei	生産管理、作業計画	Production Management, Scheduling
宮崎 正也	MIYAZAKI, Masaya	経営戦略	Management Strategy
山口 景子	YAMAGUCHI, Keiko	マーケティング・サイエンス	Marketing Science

※このリストは 2020 年度内に変更になる可能性があります。

2021年度 博士前期課程外国人留学生 AY2021 Master's Program						入学志願書 Application Form		名古屋大学大学院経済学研究科 Nagoya University Graduate School of Economics	
受験番号 Examinee Number	× No.	志望専攻 Department in which you wish to study	※ 社会経済システム 産業経営システム 専攻 Socio-Economic System Industrial Management System						
フリガナ ×Furigana ローマ字								性別 Sex	※ 1 男 Male 2 女 Female
氏 名 Name	西暦 年 月 日生 Date of Birth (D / M / Y)								
前期課程において研究しようとする主題目 Main topic of research you hope to study in the Master's Program									
志望する指導教員 Desired academic advisor from whom you wish to receive supervision	第1志望 指導教員 First Choice	※※	第2志望 指導教員 Second Choice	※※					
国 籍 Nationality			/						
フリガナ ×Furigana									
現 住 所 Present Address	(〒 -) (電話 Tel) - - (携帯電話 Mobile Phone) - - (E-mail)								
フリガナ ×Furigana									
受 信 場 所 Return Address	(〒 -) (電話 Tel) - - (携帯電話 Mobile Phone) - - (E-mail)								
最 終 学 歴 School most recently attended	西暦 年 月 (M / Y)		大学			学科 専攻 卒業(見込) Graduated (Expected)			
現 在 の 身 分 Current status									
職 歴 Employment Record	(例：〇〇大学研究生) (e.g. : 〇〇 University research student)								
私・国費の別 Financial resources	※ 国 費 Japanese Government Scholarship		私 費 Independently-Financed						
現在の在留カードの在留期間 Period of stay of a College student Visa	年 月 (M / Y)								
英語能力を証明する書類の種類及び受験年月 Test certificate which proves English proficiency and the test date	※ TOEFL TOEIC IELTS Duoling English Test							年 月 (M / Y)	

注意 Notes

- 日本語または英語で記載すること。Documents should be written in either Japanese or English.
- ×印欄は記入を要しない。Columns indicated with “×” are not required to be filled in.
- ※印欄は該当事項にチェックをつけること。Columns indicated with “※” must be completed by checking the corresponding items.
- ※※印欄の志望する指導教員は、受入可能教員リストから選ぶこと。
※※ Desired academic advisors must be selected from the list of the faculty who can accept students.
- PCを用いて必要項目を記入し、印刷したものを提出すること。(経済学研究科 HP から直接記入可能な PDF ファイル書式をダウンロードできます。) Fill out the required items with your computer, using a fillable PDF from available on the website of our faculty. Submit a printed copy by post.

履歴書 (Curriculum Vitae/Resume)

記入日(Date) : 年(Y) 月(M) 日(D)

フリガナ 氏 名 (Name in full)	姓 (Family) 名 (First) (Middle)
生年月日 (Date of Birth)	年 (Y) 月 (M) 日 (D)

I 学歴 (Educational Background)

区 分 (Classification)	学 校 名 (Name of School)	正規の 修学年数 (Required Years of Study)	入学及び卒業年月 (Year and Month of Entrance and Completion)	学位／資格 (Diploma or Degree awarded)
初等教育 (Elementary Education) 小 学 校 (Elementary School)		年 (Years)	入学 (From) 卒業 (To)	
中等教育 (Secondary Education) 中 学 (Lower Secondary School)		年 (Years)	入学 (From) 卒業 (To)	
高 校 (Upper Secondary School)		年 (Years)	入学 (From) 卒業 (To)	
高等教育 (Higher Education) 大 学 (Undergraduate Level)		年 (Years)	入学 (From) 卒業 (To)	
大 学 院 (Graduate Level)		年 (Years)	入学 (From) 卒業 (To)	
研究生等 (Research Student, etc.)		年 (Years)	入学 (From) 卒業 (To)	

II 職 歴 (Employment Record, (Begin with the most recent one if any))

勤 務 先 (Name of Company or Institution)	勤務期間 (Period of Employment)	役 職 名 (Position)	職務内容 (Type of Work)
	(From)		
	(To)		
	(From)		
	(To)		

III 賞 罰 (Reward and Punishment)

名古屋大学大学院経済学研究科
(Graduate School of Economics)

受験番号	×
------	---

名古屋大学大学院経済学研究科
Nagoya University Graduate School of Economics

受験番号 Examinee Number	×
-------------------------	---

名古屋大学大学院経済学研究科長 殿

誓 約 書

２０２１年度名古屋大学大学院経済学研究科博士前期課程入試のオンライン面接を受験するに当たり、下記事項を順守することを誓約いたします。

- ・ 自己の責任において、ビデオ通話が可能な機器（カメラ付きパソコン、タブレット、スマートフォン等）を用意するとともに、面接を受けることを予定している場所（自宅、通学する教育機関等の個室）で、良好かつ安定的なインターネット環境を確保すること。
- ・ 面接を受ける場所（以下「試験室」という。）には本人以外入室せず、試験開始から終了まで一人であること。また、試験室は静寂な状態を保つよう努めること。
- ・ オンライン面接に使用する以外の通信機器は、電源を切り、試験室に持ち込まないこと。場所の都合上やむを得ず持ち込まざるを得ない場合は、試験開始から試験終了まで当該通信機器に触れないこと。
- ・ 試験中に撮影、録画、録音を行わないこと、及びそれらの画像、映像、音声データをSNS等で配信しないこと。
- ・ 試験実施に際して知り得た情報を、合格発表まで口外しないこと。

２０２０年 月 日

生年月日

氏名（自署）

※欄は該当事項を○で囲むこと。
Columns indicated with“※”must be completed by circling the applicable item.

写真票 Photo Card

※前期課程
Master's Program
Socio-Economic System
Industrial Management System

社会経済システム
産業経営システム

専攻

受験番号
Examinee Number

(フリガナ)

氏名
Name

西暦 年 月 日生
Date of Birth (D / M / Y)

写真貼付欄

Attach photograph here.

1. 写真は、3×4 cm 上半身脱帽正面"写し、最近 3 か月以内に撮影したもの。
Front-facing, upper body photograph without a hat (3x4cm); taken within the past 3 months
2. 糊付のこと。
Attach with glue.

受験票 Test Admission Ticket

※前期課程
Master's rogram

社会経済システム
産業経営システム

専攻

受験番号
Examinee Number

(フリガナ)

氏名
Name

西暦 年 月 日生
Date of Birth (D / M / Y)

領収証書 Receipt

本人の氏名を記入すること
Please fill in applicant's name.

(納入者) Payer
氏名
Name

2020年度
FY2020

第
No.

国立大学法人
東海国立大学機構 名古屋大学

納入金額
Amount of Payment

30,000円
yen

ただし、検定料
For Examination Fee.

年 月 日領収
Date of Receipt (D / M / Y)

領収証書 (控)

Receipt (Counterfoil)

経済学 研究科
Graduate School of Economics

前期課程
Master's Program

氏名
Name

2020年度
FY2020

第
No.

国立大学法人
東海国立大学機構 名古屋大学

納入金額
Amount of Payment

30,000円
yen

ただし、検定料
For Examination Fee.

年 月 日領収
Date of Receipt (D / M / Y)

--	--	--	--	--	--	--

切り離さないこと

通知用シール

合格通知等を受け取る住所、氏名、郵便番号を2枚とも記入すること。
団地・アパート等に居住している者は、棟、部屋番号まで、間借りをしている者は、「○○様方」と詳しく記入すること。

なお、出願後住所を変更した場合は、すみやかに届け出ること。

殿

切り離さないこと

--	--	--	--	--	--	--

通知用シール

殿